

会議名	港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会（放課GO→クラブしろかね業務委託） 第1回事業候補者選考委員会
開催日時	令和3年8月10日（火曜日）午後1時30分から午後2時50分まで
開催場所	高輪地区総合支所4階会議室
委員	出席者 6名 阿部委員長、田中委員、秋山委員 山本高輪地区総合支所長（副委員長）、西川子ども家庭課長（委員）、吉野白金小学校長（委員） ※ 阿部委員長、田中委員、秋山委員、西川子ども家庭課長（委員）、吉野白金小学校長（委員）はリモート参加 欠席者 0名
事務局	高輪地区総合支所管理課長、管理課施設運営担当
会議次第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 委員長選出 5 議題審議 議題1 選考スケジュール（案）について 議題2 公募要項（案）について 議題3 審査方法・審査基準について 6 その他 7 閉会
配付資料	[郵送配付] 次第 資料1 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会設置要綱 資料2 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会委員名簿 資料3 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考スケジュール（案） 資料4 港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者募集要項（案） 資料5 選考の進め方（審査フロー図） 資料6 審査方法について（案） 資料7 第一次審査採点基準表（案） 資料7-2 第二次審査採点基準表（案）

会議の内容	
	<p>【1 開会】 (高輪地区総合管理課長より開会の挨拶)</p> <p>【2 委員委嘱】 (事務局から委嘱状の交付について説明)</p> <p>【3 委員紹介】 (順次、自己紹介)</p> <p>【4 委員長・副委員長の選出】 「港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会設置要綱」に基づき、委員長は互選により阿部委員を選任。副委員長は高輪地区総合支所長を選任</p> <p>【5 議題審議】 議題1 選考スケジュール(案)について (資料3について説明) 事務局 委員長 全委員 委員長 全委員 ただいまの説明について、意見・質問はありますか。 (なし) それでは、事務局案のとおり選考を進めてまいります。 (異議なし)</p> <p>議題2 公募要項(案)について 議題3 審査方法・審査基準について 事務局 委員長 A委員 事務局 B委員 (議題2、3については関連しているため一括審議とし、資料4～7-2について説明) 何か意見等がありますか。 第一次審査で、書類の記載事項について質問等がある場合は、個別に事業者へ問い合わせなどしてもらえるのでしょうか。 第一次審査では提出された書類をもとに審査していただきますので、個別の問合せは予定しておりません。 採点基準表(案)について、「同種類似施設」や「責任者の経歴」が事務局採点項目となっています。何度か選考委員を経験していますが、この項目が事務局採点なのは初めて経験します。 提案書には経歴だけでなく、施設長としての抱負を書く欄がありますが、事務局が機械的に採点するのであれば、経歴だけで良いと思います。抱負は</p>

	<p>二次審査のときに施設長に出席してもらい、話を聞く方がいいと思います。</p> <p>また、事務局採点とする場合には、施設長以前の経歴についてどのように取り扱うかということを検討した方がいいと思いました。保育の現場で経験を積んでから施設長になった人と、本社に勤め、保育現場の経験が少ないまま施設長になる人とは実力が違うからです。</p>
委員長	<p>施設長になるまでの経緯や経験は多様であるという意見には同意します。しかし、単純に数値化できる部分だけを事務局が採点し、そこに含まれない質的な問題はヒアリングで採点する、そういった役割分担に沿うのであれば、一次審査の基準の中で審査するのは施設長の経験年数だけでよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局採点とする場合、一律の基準を設ける必要があるため施設長の年数を基に点数配分を検討しました。施設長としての抱負の欄を設けた理由は、二次審査の質疑応答の際に参考とするためです。施設長候補者の経歴について、事務局採点ではなく委員採点にして施設長以前の経歴を加味した採点を行った方が良いという委員の総意があるのであれば、事務局採点の基準の案は削除いたします。</p>
C委員	<p>施設長の経験年数に関しては事務局採点とし、施設長としての抱負に関しては二次審査で施設長に質問していくという形でよいと思います。</p>
委員長	<p>施設長としての抱負の記入欄は残して、最初の提案どおり施設長としての経験年数のみを事務局採点とするか、抱負の記入欄を削除し、施設長としての経験年数のみを事務局採点とするかという2通りの方法があります。審査の材料になる部分に審査しない部分を入れる必要はないため、施設長としての抱負を削除し、施設長としての経験年数のみを事務局採点とするということではいかがでしょうか。</p>
全委員 事務局	<p>(異議なし)</p> <p>抱負欄を削除した際の余白に履歴欄を追加したいと思いますよろしいでしょうか。</p>
全委員 委員長	<p>(異議なし)</p> <p>審査基準についての審議は以上として、二次審査方法の審議に入ります。二次審査方法についてはプレゼンテーションが15分、質疑応答が15分とする、1者につき3名以内の参加とし、施設長候補者は必ず出席する、プロジェクターの使用は無し、プレゼンテーションの提案内容をA3用紙1枚以内に必ずまとめてくる。</p> <p>以上でよろしいでしょうか。</p>
全委員 B委員	<p>(異議なし)</p> <p>運営提案書に、マニュアルの整備状況について記載する様式がありますが、必要な場合にマニュアルの提出を求めることは可能でしょうか。</p>
事務局	<p>提出書類として、初めからマニュアルの写しを求めるよう公募要項の提出</p>

	<p>書類欄を変更することは可能です。</p> <p>また原案通りに公募要項を公開し、一次審査の中で必要になったマニュアルのみ二次審査当日に提出を求めることも可能です。</p>
委員長	<p>後者でいかがでしょうか。「二次審査でマニュアル等の提出を求める場合があります」という但し書きを公募要項に加えるということはいかがですか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
D委員	<p>採点基準のところ、見積額の評価欄が安いほど点が高くなっていますが、これは区全体の考え方という認識でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>指定管理と異なり委託業務ですので、極端に安い額は問題ですが、事業規模に対する提案額について、プロポーザルの手引きやマニュアルに沿った評価基準をお示ししています。</p>
D委員	<p>わかりました。</p>
事務局	<p>第一次審査を通過する事業者数と、一次審査及び二次審査のそれぞれの選考の最低ラインについてご審議ください。</p>
委員長	<p>第一次審査を通過する事業者数は2者程度、一次審査・二次審査のそれぞれの選考の最低ラインについては事務局の提案どおりそれぞれ60%でいかがでしょうか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
委員長	<p>その他にご意見がなければ、港区放課GO→クラブしろかね運営事業候補者公募要項、審査方法、審査基準を一部修正のうえ決定いたしますがよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
事務局	<p>今回ご指摘いただいた箇所を修正致します。後日、修正を反映した内容の確認をお願いいたします。</p>
委員長	<p>複雑な修正ではないため、修正内容の確認は委員長一任でいかがでしょうか。</p>
全委員	<p>(異議なし)</p>
事務局	<p>【6 その他】 (事務局から今後の予定について説明)</p>
委員長	<p>【7 閉会】 (閉会の挨拶)</p>